

記入例5-1 最終学年を留年し、正規の修学期間を超えて在学する期間について返還猶予を希望する①

停学・復学・退学等届

平成 ○○年 ○月 ○○日

東京都社会福祉協議会会長 様

修学生番号 K25001

住所 〒123-4567

東京都千代田区飯田橋 3-10

氏名 東京 太郎

TEL 03 (1234) 5678

養成施設名 東京福祉人材専門学校

下記の事項について、届出ます。

届出事項	届 出 内 容		
停 学・ 休 学	停学・休学日	年	月 日
	復学予定日	年	月 日
	復学予定年次	年次	
復 学	復学日	年	月 日
	復学年次	年次	
留 年	留年年次	○年次	
	卒業予定	○○年 ○月 (当初の卒業予定 ○○年 ○月)	
退 学	退学日	年	月 日
(理由)			
【例】取得単位数が不足し、卒業延期となったため			

(注) *必ず届出事項に○を付けること。

*なお、貸付停止期間は、休学した日、停学処分を受けた日、又は留年した日の属する月の翌月から、復学した日の属する月までとする。

*「留年 (卒業延期)」の場合は、「返還猶予申請書」「在学証明書」、「退学」の場合は「返還計画書」をあわせて提出してください。

上記のとおりであることを証明します。

平成 ○○年 ○月 ○○日

東京都社会福祉協議会会長 様

養成施設による証明が
必要です。

従事先管理者

職名及び氏名 〒444-4444

東京都千代田区神田駿河台 1-8

東京福祉人材専門学校

学校長 福祉 次郎

